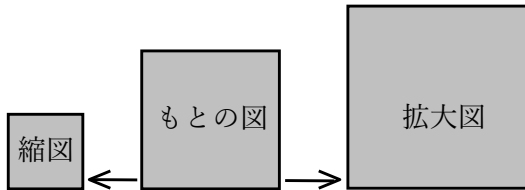


1

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**拡大図と縮図**
**hakken. の法則** 

 ★学習内容 かくだいでず 拡大図と しゆくず 縮図…対応する角の大きさが等しく、対応する辺の長さが


どれも等しくなるように、もとの図を大きくした図を拡大図といい、小さくした図を縮図といいます。

**例題** 右の図について答えましょう。

① ㉑の拡大図はどれですか。

また、それは何倍の拡大図ですか。

 ㉑と㉒は、対応する辺の長さの比はどれも  $1:2$  で、等しくなっています。

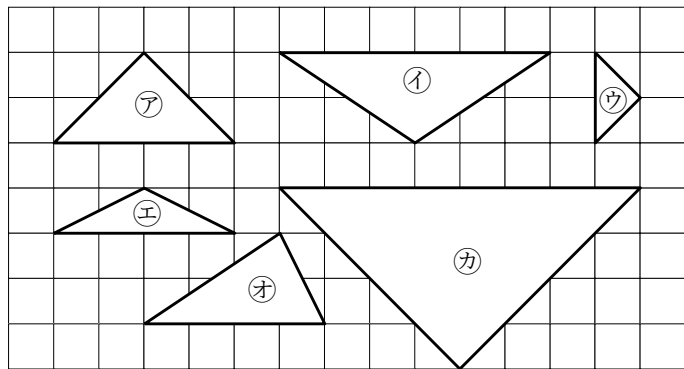
㉑の拡大図は㉒で、

 2倍の拡大図です。 答 ㉒ 2倍

② ㉑の縮図はどれですか。また、それは何分の一の縮図ですか。

 ㉑と㉓は、対応する辺の長さの比はどれも  $2:1$  で、等しくなっています。

 ㉑の縮図は㉓で、 $\frac{1}{2}$ の縮図です。

 答 ㉓  $\frac{1}{2}$ 

**確認問題** 右の図について答えましょう。

① ㉑の拡大図はどれですか。

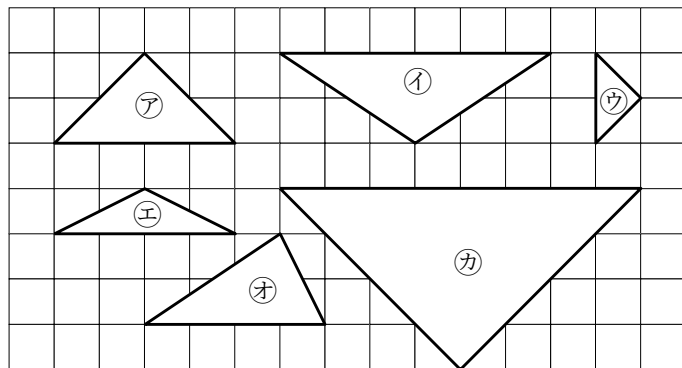
また、それは何倍の拡大図ですか。

㉒ 2倍

② ㉑の縮図はどれですか。

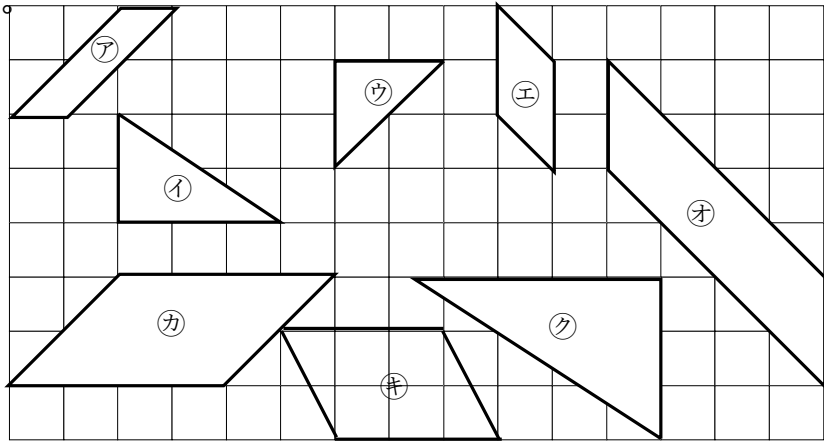
また、それは何分の一の縮図ですか。

解説は上記の hakken. の法則を参照

㉓  $\frac{1}{2}$ 


2 右の図について答えましょう。

ABCDE ① ①の拡大図はどれ  
ですか。また、  
それは何倍の拡大図  
ですか。



①と⑦は、対応する辺の  
長さの比はどれも  
1:1.5 で、  
等しくなっています。  
①の拡大図は⑦で、1.5倍拡大図のです。

**⑦ 1.5倍**

② ②の縮図はどれですか。また、それは何分の一の縮図ですか。

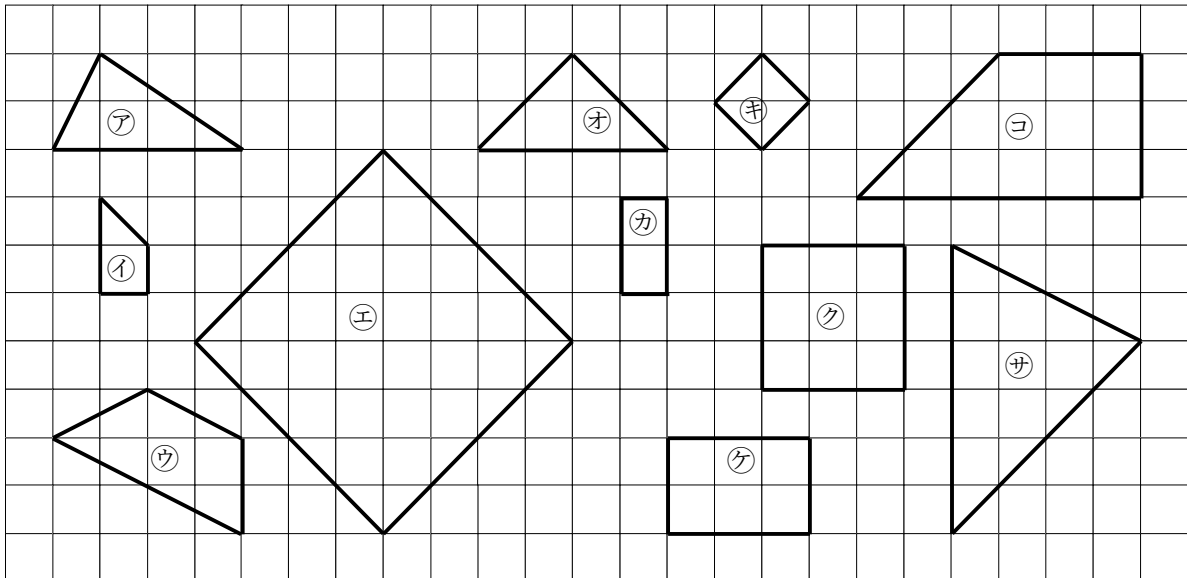
②と⑩は、対応する辺の長さの比はどれも 2:1 で、等しくなっています。

②の縮図は⑩で、 $\frac{1}{2}$ の縮図です。

**⑩  $\frac{1}{2}$**

3 下のア~コ of 図形について、記号で答えましょう。

CDE



① ①の四角形を3倍に拡大したものはどれですか。

**コ**

② ②の四角形を $\frac{1}{4}$ に縮小したものはどれですか。

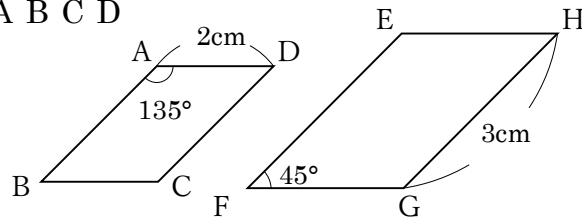
**キ**

4

ABCDE 次の hakken. の法則を<sup>と</sup>読んで問題を解きなさい。**対応する辺、角****hakken. の法則** 

★学習内容 対応する辺、角…拡大図や縮図では、対応する直線の長さの比や角は等しくなります。

**例題** 下の四角形  $EFGH$  は、四角形  $ABCD$  の 2 倍の拡大図です。



① 辺  $AD$  に対応する辺はどれですか。

また、何  $cm$  ですか。

辺  $AD$  に対応する辺は、辺  $EH$

辺  $AD$  と対応する辺の長さの比は  $1 : 2$

だから、 $2 \times 2 = 4(cm)$

答 辺  $EH$  4cm

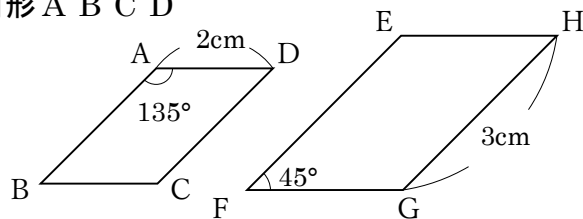
② 角  $F$  に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

角  $F$  に対応する角は、角  $B$

対応する角の大きさは等しいから、45 度

答 角  $B$  45 度

**確認問題** 右の四角形  $EFGH$  は、四角形  $ABCD$  の 2 倍の拡大図です。



① 辺  $AD$  に対応する辺はどれですか。

また、何  $cm$  ですか。

辺  $AD$  に対応する辺は、辺  $EH$

辺  $AD$  と、対応する辺の長さの比は  $1 : 2$

よって、 $2 \times 2 = 4(cm)$

**辺  $EH$  4cm**

② 角  $F$  に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

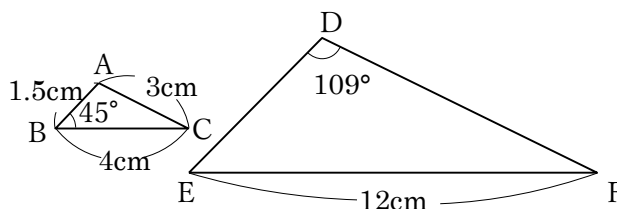
角  $F$  に対応する角は、角  $B$

対応する角の大きさは等しいから、45 度

**角  $B$  45 度**

5 右の三角形 DEF は三角形 ABC の 3 倍の拡大図です。

- ABCDE ① 辺 AB に対応する辺はどれですか。  
また、何 cm ですか。



辺 AB に対応する辺は、辺 DE  
 辺 AB と、対応する辺の長さの比は 1 : 3  
 よって、 $1.5 \times 3 = 4.5(\text{cm})$

**辺 DE 4.5cm**

- ② 角 C に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

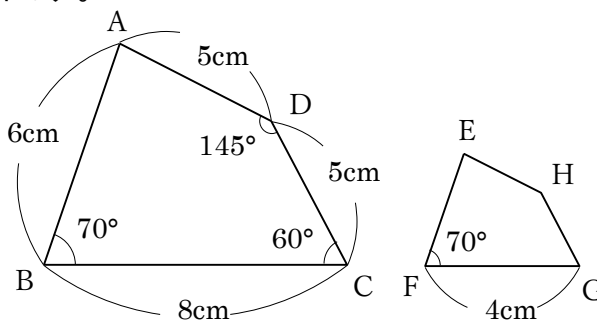
角 C に対応する角は、角 F  
 対応する角の大きさは等しいから、角 F は、 $180 - (109 + 45) = 180 - 154 = 26(^{\circ})$

よって、角 F は  $26^{\circ}$

**角 F  $26^{\circ}$**

6 右の四角形 EFGH は四角形 ABCD の縮図です。

- CDE ① 四角形 EFGH は四角形 ABCD の何倍の縮図ですか。



四角形 EFGH は四角形 ABCD の比は、  
 $4 : 8 = 1 : 2$   **$\frac{1}{2}$  倍**

- ② 辺 EF の長さは何 cm ですか。

**3cm**

- ③ 角 A に対応する角はどれですか。また、何度ですか。

角 A に対応する角は、角 E 角 A は、 $360 - (70 + 60 + 145) = 360 - 275 = 85(^{\circ})$

対応する角の大きさは等しいから、 $85^{\circ}$

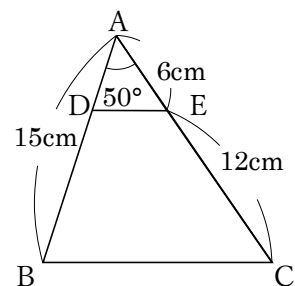
**角 E  $85^{\circ}$**

7 **まとめ** 右の三角形 ADE は三角形 ABC の縮図です。

DE ① 三角形 ADE は三角形 ABC の何倍の縮図ですか。

角形 ADE は三角形 ABC の比は、 $6 : (6+12) = 6 : 18$   
 $= 1 : 3$

**$\frac{1}{3}$  倍**



② 辺 AD の長さは何 cm ですか。

三角形 ADE : 三角形 ABC = 1 : 3 だから

AB : AD は、 $1 : 3 = x : 15$ ,

比の 3 は 15 へ 5 倍になっているから、 $x = 1 \times 5 = 5$

**5cm**

8

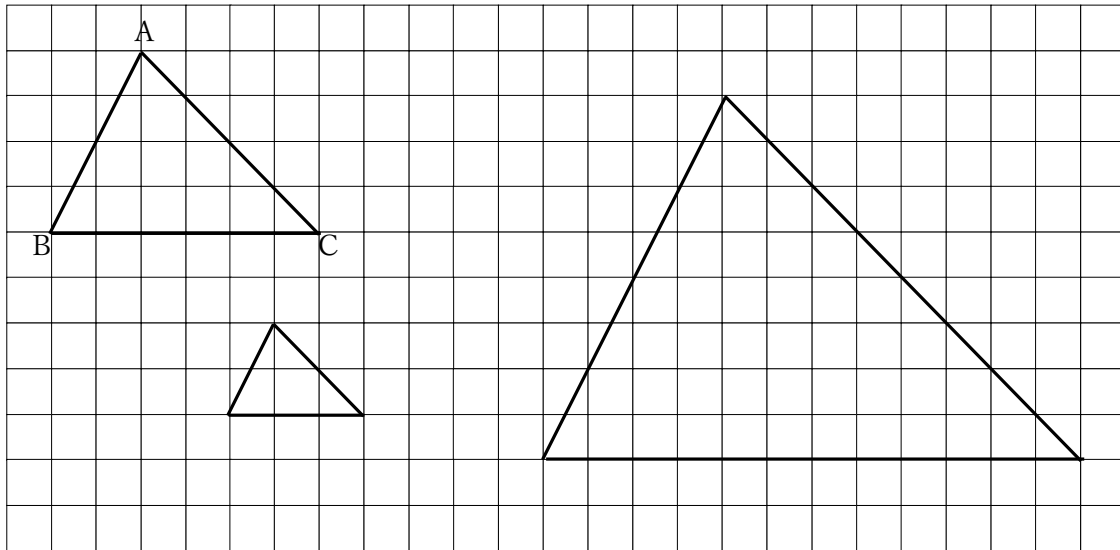
ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

## 拡大図と縮図のかき方①

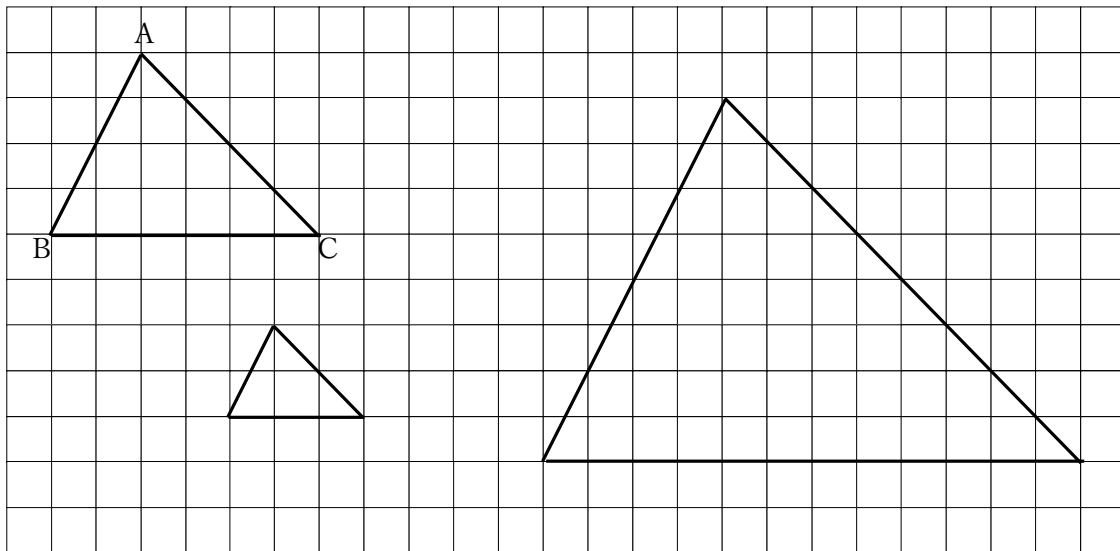
hakken. の法則 

★学習内容 かくだいずとしゆくずのかき方①…方眼の目をもとに、拡大図や縮図をかくことができます。

例題 下の三角形 ABC を 2 倍の拡大図と  $\frac{1}{2}$  の縮図をかきましょう。

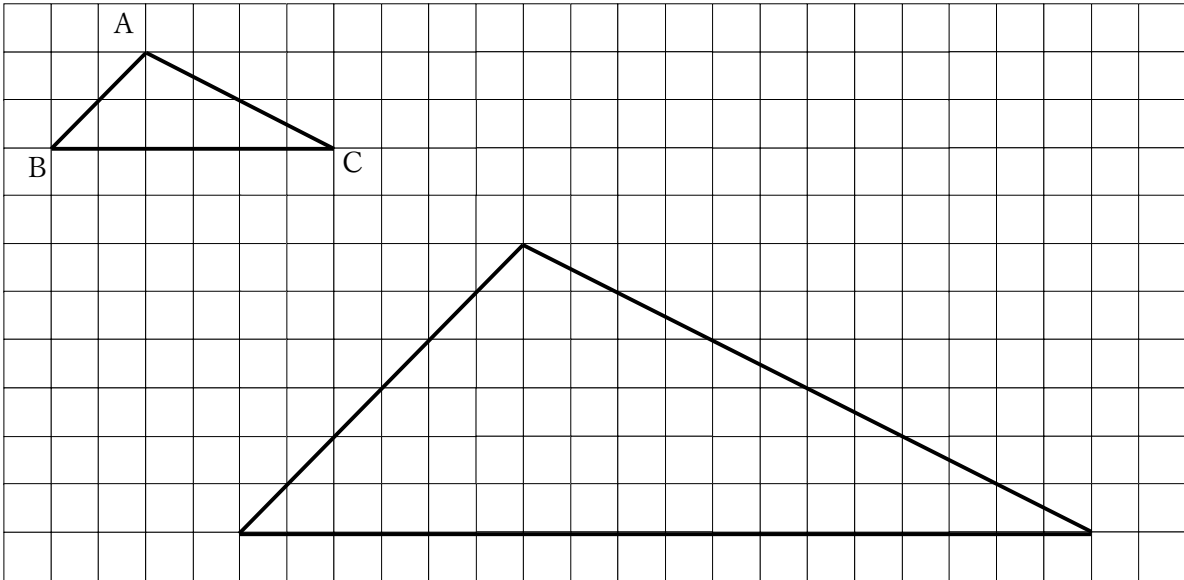


確認問題 下の三角形 ABC を 2 倍の拡大図と  $\frac{1}{2}$  の縮図をかきましょう。



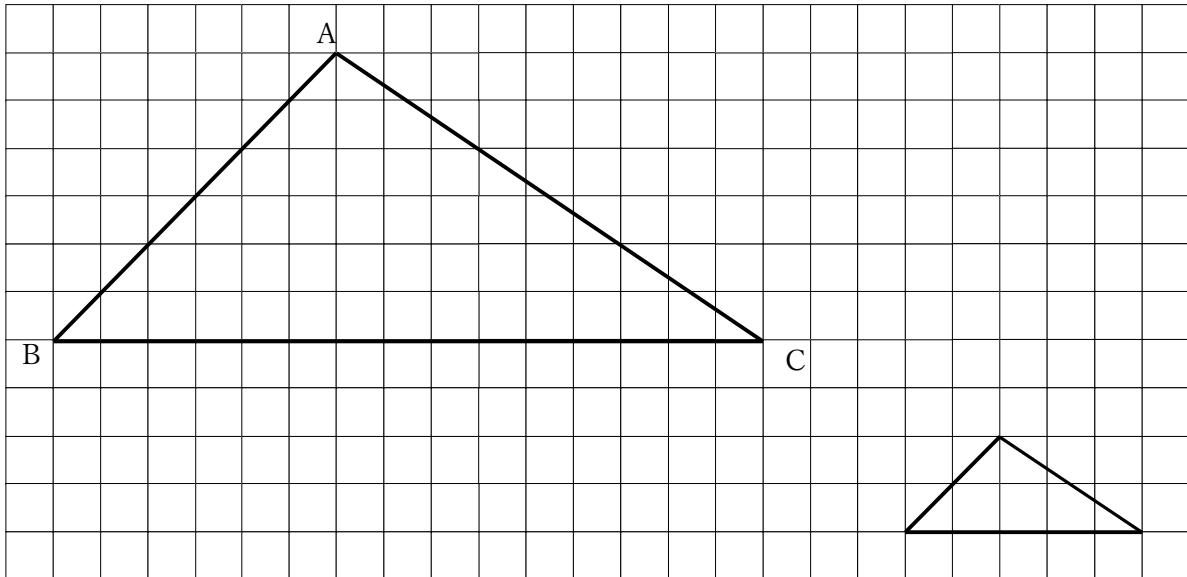
9 三角形 ABC の 3 倍の拡大図をかきましょう。

ABCDE



10  
CDE

三角形 ABC の  $\frac{1}{3}$  の縮図をかきましょう。



11

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

## 拡大図と縮図のかき方②

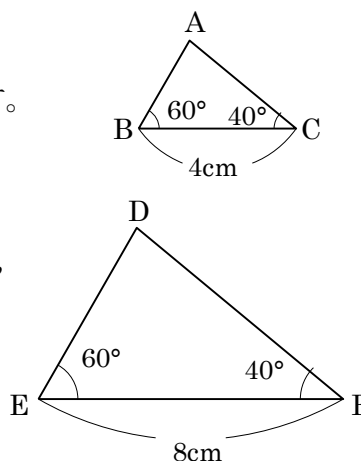
hakken. の法則 

★学習内容 かくだいず しゆくず 拡大図と縮図のかき方②…㉞～㉟のような辺の長さや角の大きさがわかれば、三角形の拡大図や縮図をかくことができます。

- ㉞ 3つの辺の長さ
- ㉟ 2つの辺の長さとその間の角の大きさ
- ㊱ 1つの辺の長さとその両はしの角の大きさ

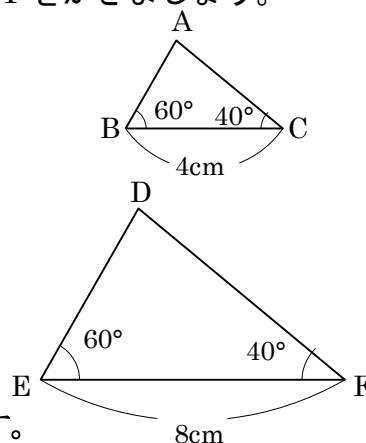
例題 右の三角形 ABC を 2 倍に拡大した三角形 DEF<sup>エフ</sup>をかきましょう。

- ① 辺 BC に対応する辺 EF を定規を使ってかきます。  
辺 BC の長さは 4cm だから、  
辺 EF の長さは 8cm にします。
- ② 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために、  
角 E、角 F の大きさを、分度器でそれぞれ  
60°、40°にして直線をかきます。
- ③ ①②でかいた 2 つの直線の交わった点を  
D とします。



確認問題 右の三角形 ABC を 2 倍に拡大した三角形 DEF<sup>エフ</sup>をかきましょう。

- ① 辺 BC に対応する辺 EF を定規を使ってかきます。  
辺 BC の長さは 4cm だから、  
辺 EF の長さは 8cm にします。
- ② 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために、  
角 E、角 F の大きさを、分度器を使ってそれぞれ  
60°、40°にして直線をかきます。
- ③ ①②でかいた 2 つの直線の交わった点を D とします。

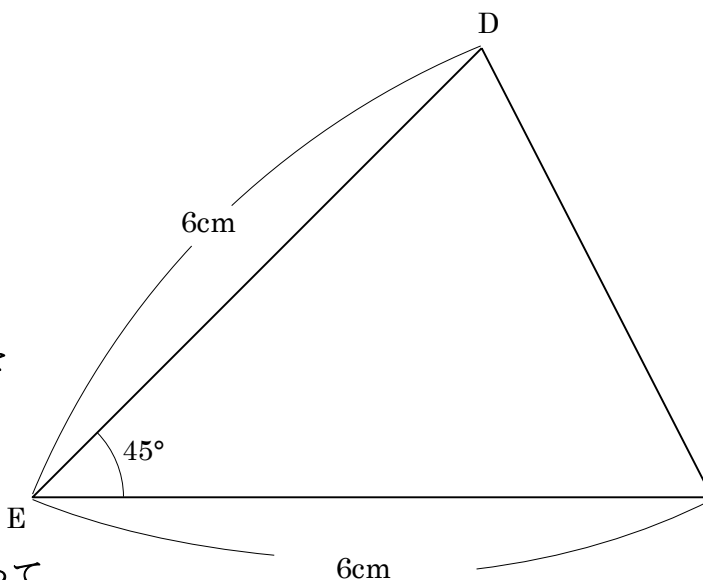
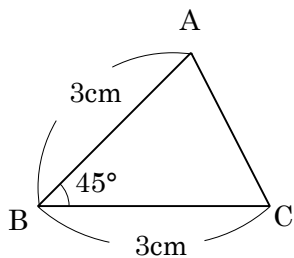




12 次の三角形 ABC の拡大図や縮図をかきましょう。

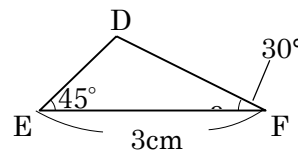
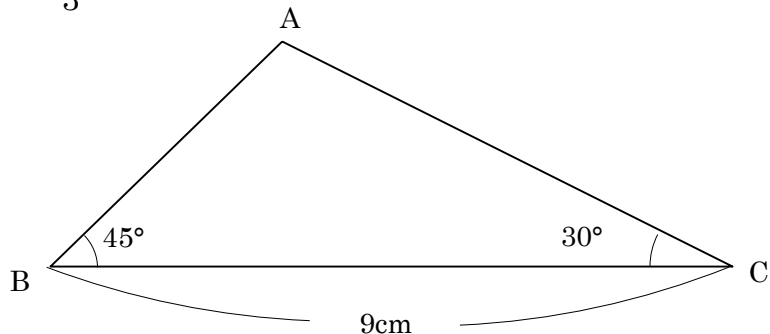
ABCDE

① 2 倍の拡大図



- ① 辺 BC に対応する辺 EF(6cm)を定規を使ってかきます。
- ② 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために、角 B の大きさを、分度器を使って 45° にして直線をかきます。
- ③ 辺 ED が 6cm になるように、コンパスを使って点 D を取ります。
- ④ 点 D と点 F を結びます。

②  $\frac{1}{3}$  の縮図



- ① 辺 BC に対応する辺 EF(3cm)を定規を使ってかきます。
- ② 頂点 A に対応する頂点 D の位置を決めるために、角 E、角 F の大きさを、分度器を使ってそれぞれ 45°、30° にして直線をかきます。
- ③ ①② でかいた 2 つの直線の交った点を D とします。

13

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

## 1つの点を中心にした拡大図のかき方

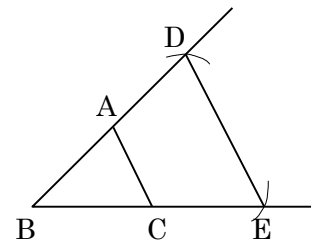
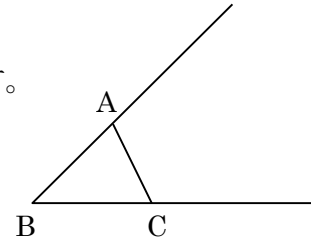
hakken. の法則 

★学習内容 1つの点を中心にした拡大図のかき方…下の例題のように、1つの点を中心にして、コンパスを使って長さをうつしとり、拡大図をかくこともできます。

**例題** 右の三角形 ABC の 2 倍の拡大図をかきましょう。

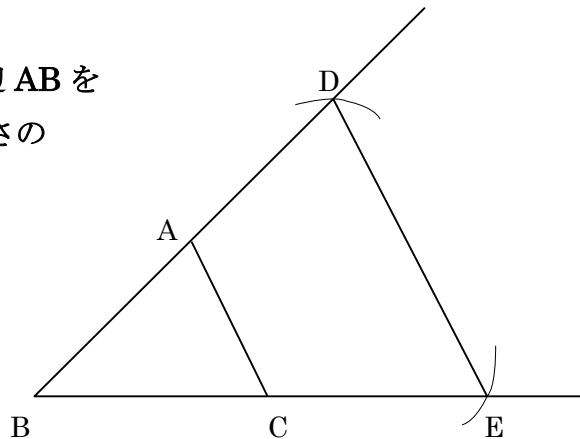
点 B を中心にして、三角形 ABC の拡大図をかきます。

- ① コンパスで辺 AB の長さをはかり、辺 AB をのばした直線上で、点 A から同じ長さのところに、点 D をとります。
- ② 頂点 D と同じようにして、辺 BC をのばした直線上に点 E をとり、DE をむすびます。



**確認問題** 右の三角形 ABC の 2 倍の拡大図をかきましょう。

- ① コンパスで辺 AB の長さをはかり、辺 AB をのばした直線上で、点 A から同じ長さのところに、点 D をとります。
- ② 頂点 D と同じようにして、辺 BC をのばした直線上に点 E をとり、DE をむすびます。

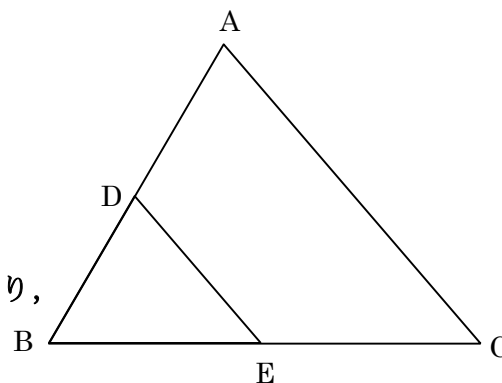


14 次の三角形 ABC の縮図をかきましょう。

ABCDE

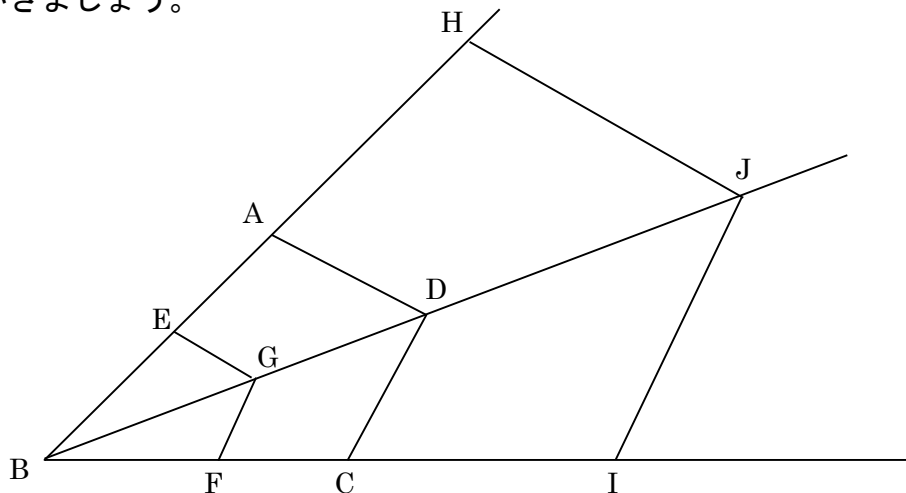
頂点 B を中心とした  $\frac{1}{2}$  の縮図

- ① 定規で辺 AB の長さをはかり、辺 AB の長さの半分のところに、点 D をとります。
- ② ①と同じようにして、辺 BC 上に点 E をとり、DE をむすびます。



15  
CDE

頂点 B を中心として、下の四角形 ABCD の 2 倍の拡大図と  $\frac{1}{2}$  の縮図をかきましょう。



2 倍の拡大図

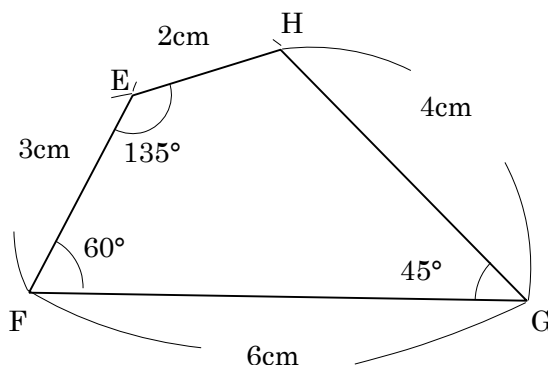
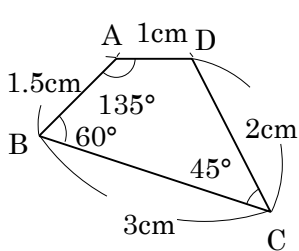
- ① コンパスで辺 BA の長さをはかり、辺 BA をのばした直線上で、点 A から同じ長さのところに、点 H をとります。
- ② 頂点 H と同じようにして、辺 BC をのばした直線上に点 I をとります。
- ③ 点 B と点 D を結び、コンパスで辺 BD の長さをはかり、直線 BD をのばした直線上で、点 D から同じ長さのところに、点 J をとります。
- ④ 点 H, 点 J, 点 I を結びます。

$\frac{1}{2}$  の縮図

- ① 定規で辺 BA の長さをはかり、辺 BA の長さの半分のところに、点 E をとります。
- ② ①と同じようにして、点 G, 点 F をとり、EGF をむすびます。

16  
DE

まとめ 下の四角形 ABCD の 2 倍の拡大図をかきましょう。



- ① 辺 BC に対応する辺 FG(6cm)を定規を使ってかきます。
- ② 頂点 A, D に対応する頂点 E, H の位置を決めるために、角 F, 角 G の大きさを、分度器を使ってそれぞれ 60°, 45°にして直線をかきます。
- ③ コンパスを使って②の直線を EF3cm, GH4cm に印をつけます。
- ④ ③で印した点 EH をつなぎます。

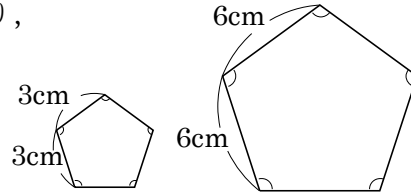
17

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**拡大図と縮図の関係**hakken. の法則 

★学習内容 拡大図と縮図の関係…正多角形・直角二等辺三角形、円はいつでも  
拡大図と縮図の関係になっています。

右の正六角形は拡大図と縮図の関係になっており、  
辺の長さの比は  $1 : 2$  ( $3 : 6 = 1 : 2$ ) で、  
角はどの角もすべて等しい。



**例題** 右の正三角形 ABC と正三角形 DEF について答えましょう。

① 辺 AB と辺 DE の長さの比を答えましょう。

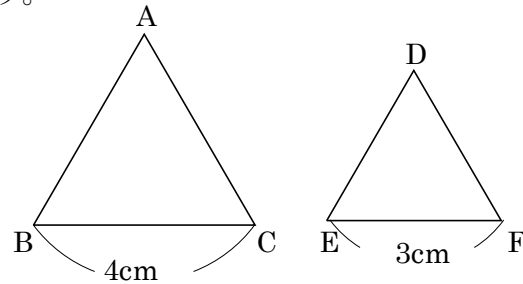
正三角形は、3つの辺が等しいから

辺 AB : 辺 DE = 辺 BC : 辺 EF =  $4 : 3$

答  $4 : 3$

② 正三角形 ABC と正三角形 DEF は、  
拡大図と縮図の関係になっていますか。

答 なっている



**確認問題** 右の正三角形 ABC と正三角形 DEF について答えましょう。

① 辺 AB と辺 DE の長さの比を答えましょう。

正三角形は、3つの辺が等しいから

辺 AB : 辺 DE = 辺 BC : 辺 EF =  $4 : 3$

答  $4 : 3$

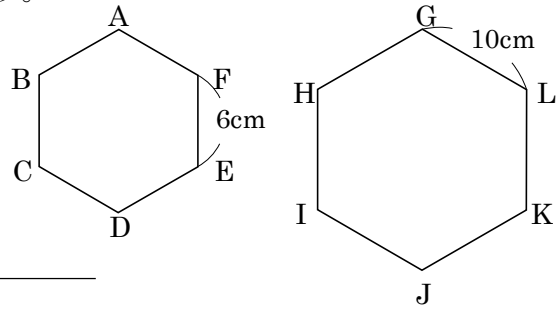
② 正三角形 ABC と正三角形 DEF は、  
拡大図と縮図の関係になっていますか。

なっている

18 右の正六角形 ABCDEF と正六角形 GHIJKL について答えましょう。

ABCDE ① 辺 AB と辺 GH の長さの比を答えましょう。

正六角形は、6つの辺が等しいから  
 辺 AB : 辺 GH = 辺 EF : 辺 LG = 6 : 10  
 = 3 : 5  
**3 : 5**



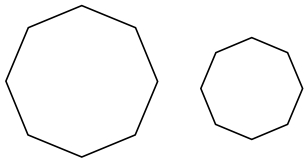
② 正六角形 ABCDEF と正六角形 GHIJKL は、  
 拡大図と縮図の関係になっていますか。

**なっている**

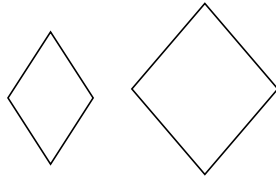
19 次のそれぞれの図形は、いつでも拡大図と縮図の関係になっていますか。なっているときは○、なっていないときは×を書きましょう。

CDE

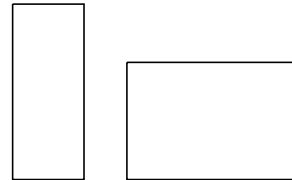
① 正八角形



② ひし形



③ 長方形



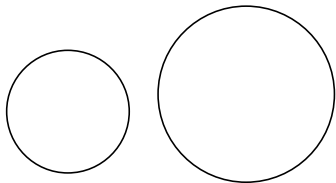
正多角形、直角二等辺三角形、円はいつでも拡大図と縮図の関係になっている。

○

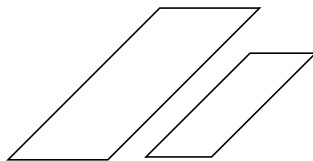
×

×

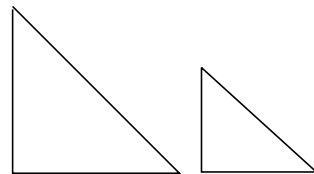
④ 円



⑤ 平行四辺形



⑥ 直角二等辺三角形



○

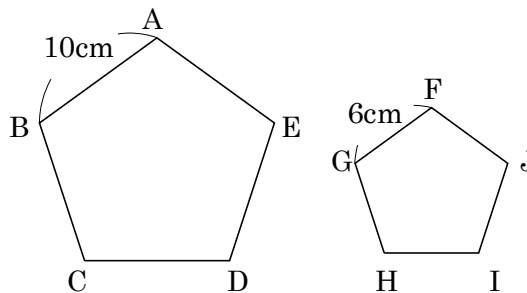
×

○

20 **まとめ** 右の正五角形 ABCDE と正五角形 FGHIJ について答えましょう。

DE ① 辺 CD と辺 HI の長さの比を答えましょう。

正五角形は、5つの辺が等しいから  
 辺 AB : 辺 FG = 辺 CD : 辺 HI = 10 : 6  
 = 5 : 3  
5 : 3



② 角 E と角 J の大きさは等しいですか。

等しい

③ 正五角形 ABCDE と正五角形 FGHIJ は、  
 拡大図と縮図の関係になっていますか。

なっている

21 **まとめ** 下の㉠～㉤の図形をいくつかかいたとき、必ず拡大図や縮図の関係になる  
 E 図形はどれですか。すべて答えましょう。

㉠ 二等辺三角形 ㉡ 正三角形 ㉢ 平行四辺形 ㉣ 正方形 ㉤ 円

正多角形と円は、つねに拡大図と縮図の関係だから

㉡, ㉣, ㉤

ABCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

## 縮尺

hakken. の法則 

★学習内容 縮尺 しゅくしゃく …実際の長さを縮めた割合のことを、縮尺とといいます。

- ・縮尺 = 縮図上の長さ ÷ 実際の長さ
- ・縮尺上の長さ = 実際の長さ × 縮尺
- ・実際の長さ = 縮図上の長さ ÷ 縮尺

**例** 1m の長さを 1cm に縮めて表した地図の縮尺は、 $1\text{m} = 100\text{cm}$

100cm を 1cm で表しているのを、 $\frac{1}{100}$  (1 : 100) と表します。

**例題** 200m の長さを 2cm に縮めて表した地図があります。

この地図で、右の図の長さで表される池があります。

- ① この地図の縮尺を分数で表しなさい。

$200\text{m} = 20000\text{cm}$  20000cm を 2cm で表しているのを、

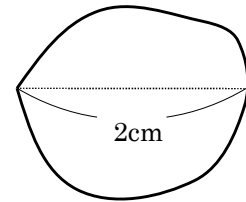
$$\text{縮尺は、} 2 \div 20000 = \frac{1}{10000} \quad \text{答 } \frac{1}{10000}$$

- ② 池の実際の横はばは何 m ですか。

実際の長さは、地図上の長さの 10000 倍になります。

池の実際の横はばは、

$$2 \times 10000 = 20000(\text{cm}) \text{ m になおすと、} 200\text{m}$$



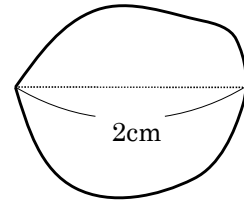
**確認問題** 200m の長さを 2cm に縮めて表した地図があります。

この地図で、右の図の長さで表される池があります。

- ① この地図の縮尺を分数で表しなさい。

$200\text{m} = 20000\text{cm}$  20000cm を 2cm で表しているのを、

$$\text{縮尺は、} 2 \div 20000 = \frac{1}{10000}$$



$$\frac{1}{10000}$$

- ② 池の実際の横はばは何 m ですか。

実際の長さは、地図上の長さの 10000 倍になります。

池の実際の横はばは、

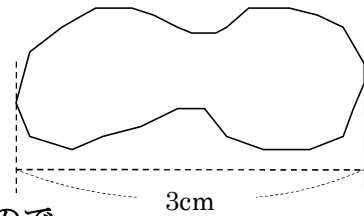
$$2 \times 10000 = 20000(\text{cm}) \text{ m になおすと、} 200\text{m}$$

$$200\text{m}$$

23 3000m の長さを 3cm に縮めて表した地図があります。

ABCDE この地図で、右の図の長さで表される池があります。

- ① この地図の縮尺を分数で表しなさい。



3000m = 300000cm 300000cm を 3cm で表しているので、

$$\text{縮尺は、} 3 \div 300000 = \frac{1}{100000}$$

$$\frac{1}{100000}$$

- ② 池の実際の横はばは何 m ですか。

実際の長さは、地図上の長さの 100000 倍になります。

池の実際の横はばは、

$$3 \times 100000 = 300000(\text{cm}) \quad \text{m になおすと、} 3000\text{m}$$

$$3000\text{m}$$



24

BCDE 次の hakken. の法則を読んで問題を解きなさい。

**実際の長さ**

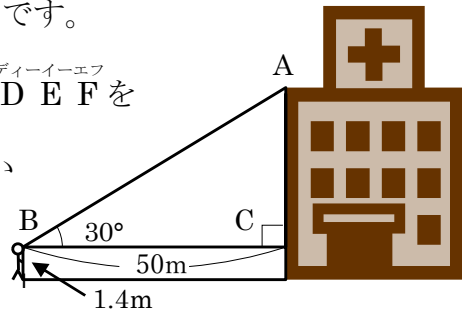
**hakken. の法則**

★学習内容 実際の長さ…ビルの高さなど、直接はかることのできない長さを、縮図をかいてもとめることができます。

**例題** 右の図はゆきこさんが病院から 50m はなれたところに立って、病院のはし<sup>エー</sup>Aを見上げているようすを表したものです。

直角三角形 ABC の  $\frac{1}{1000}$  の縮図の三角形 DEF を

かいて、病院の実際の高さは何 m になるか求めましょう。ゆきこさんの背の高さは 1.4m とします。



50m = 5000cm    5000 ÷ 1000 = 5(cm) だから

EF の長さを 5cm にして、 $\frac{1}{1000}$  の縮図をかきます。

$\frac{1}{1000}$  の縮図で、DF の長さをはかると、

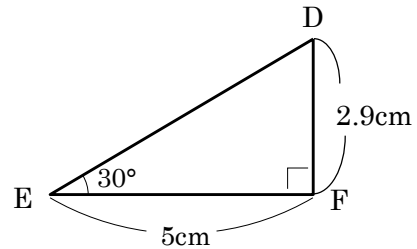
およそ 2.9cm になります。これより、

AC の実際の高さは、 $2.9 \times 1000 = 2900(\text{cm})$

2900cm = 29m

ゆきこさんの背の高さをたすと、 $29 + 1.4 = 30.4(\text{m})$

答 約 30.4m



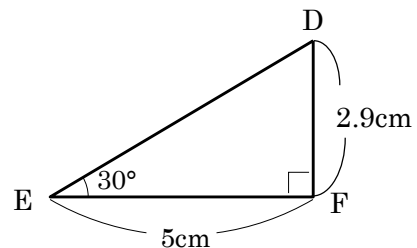
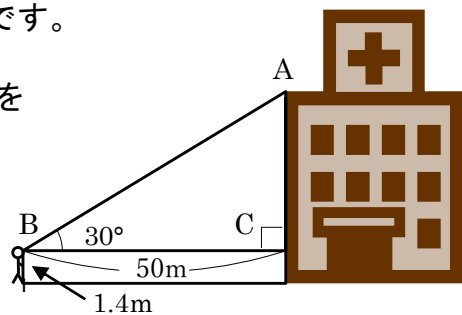
**確認問題** 右の図はゆきこさんが病院から 50m はなれたところに立って、病院のはし<sup>エー</sup>Aを見上げているようすを表したものです。

直角三角形 ABC の  $\frac{1}{1000}$  の縮図の三角形 DEF を

かいて、病院の実際の高さは何 m になるか

求めましょう。ゆきこさんの背の高さは

1.4m とします。



解説は上記の hakken. の法則を参照

**約 30.4m**

25 右の図はゆうきさんが木から 6m はなれたところに立って、

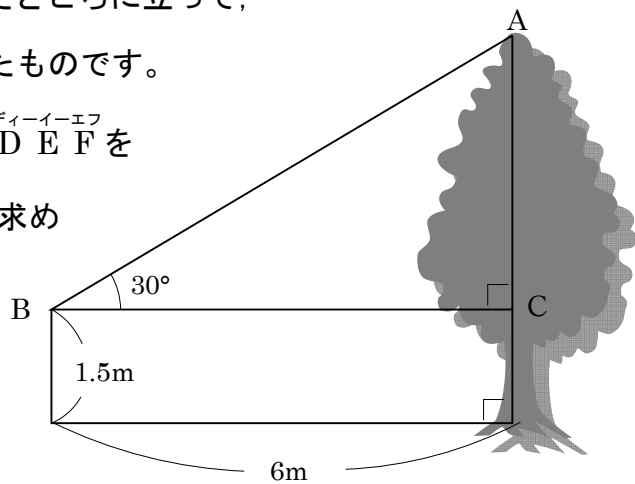
BCDE 木のはし A を見上げているようすを表したものです。

直角三角形 ABC の  $\frac{1}{100}$  の縮図の三角形 DEF を

かいて、木の実際の高さは何 m になるか求め

ましょう。ゆうきさんの背の高さは

1.5m とします。



$$6\text{m} = 600\text{cm}$$

$$600 \div 100 = 6(\text{cm}) \text{ だから}$$

EF の長さを 6cm にして、 $\frac{1}{100}$  の縮図をかきます。

$\frac{1}{100}$  の縮図で、DF の長さをはかると、

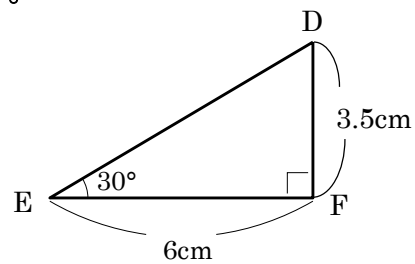
およそ 3.5cm になります。

これより、AC の実際の高さは、

$$3.5 \times 100 = 350(\text{cm}) \quad 350\text{cm} = 3.5\text{m}$$

ゆうきさんの背の高さをたすと、

$$3.5 + 1.5 = 5(\text{m})$$



**約 5m**

26 **まとめ**  $\frac{1}{20000}$  の縮図上で、8cm の長さは、実際には何 km ですか。

$$8 \times 20000 = 160000(\text{cm}) \quad \text{km になおすと } 1.6\text{km}$$

**1.6km**

27 **まとめ** 小学校は、たかしくんの家から東へ 300m、北へ 250m 進んだところにあります。たかしくんの家から小学校までの直線きよりは何 m あるかを、 $\frac{1}{5000}$  の縮図をかいて求めましょう。

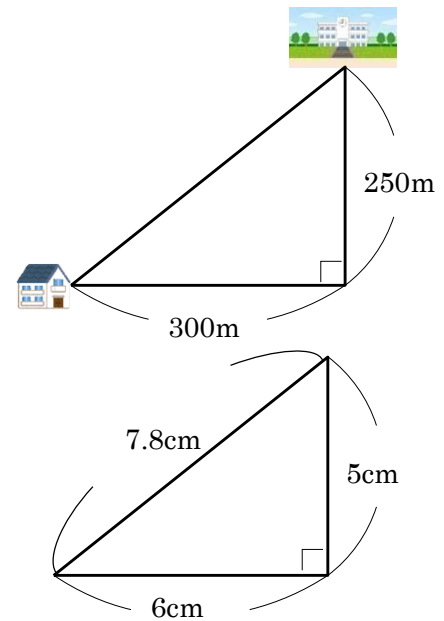
$$300\text{m} = 30000\text{cm} \quad 30000 \div 5000 = 6(\text{cm})$$

$$250\text{m} = 25000\text{cm} \quad 25000 \div 5000 = 5(\text{cm}) \quad \text{として}$$

$\frac{1}{5000}$  の縮図をかきます。

$\frac{1}{5000}$  の縮図で、たかしくんの家から小学校までの直線きより、およそ 7.8cm になります。これより  
 $7.8 \times 5000 = 39000(\text{cm}) \quad 39000\text{cm} = 390\text{m}$

**約 390m**



28 **まとめ** ある時こくにお父さんのかげの長さをはかったら、240cm ありました。同じ時こくに 150cm のたかしくんのかげの長さをはかたら、2m でした。お父さんの身長は何 cm ありますか。

$$2\text{m} = 200\text{cm} \quad 150 : 200 = x : 240$$

$$3 : 4 = x : 240$$

比の 4 が 240 へ 60 ( $240 \div 4 = 60$ ) 倍してあるから、

$$x = 3 \times 60$$

$$= 180(\text{cm})$$

**180cm**

